

「平成26年度第5回 豊橋市地域公共交通活性化推進協議会」議事録

○日 時 平成27年3月26日（木）13時30分から

○場 所 豊橋市上下水道局 大会議室

○出席者 別紙「出席者名簿」参照

○傍聴人 0名

○事務局 6名

〔会議資料〕

◆次第

◆出席者名簿

【資料1】平成27年度事業計画（案）および収入支出予算（案）について

【資料2】平成27年度 豊橋市生活交通ネットワーク計画の変更について

【資料3】豊橋市地域公共交通活性化推進協議会規約の一部改正について

【資料4】東山バス運営協議会の取組について

【資料5】石巻・下条地域交通推進委員会の取組について

【資料6】しおかぜバス運営協議会の取組について

議 事

1. 開会

- ・ 本日の議事録署名者として2名の委員が指名された。
- ・ 今回の議事の内容あるいは進行過程の中で、非公開事項に関することがあるかどうかの確認がされた。（非公開事項に関する事項はなし）

2. 協議事項

（１）平成２７年度事業計画（案）および収入支出予算（案）について

- ・ 事務局より、平成２７年度事業計画（案）および収入支出予算（案）について資料１に基づき説明が行われた。

（質疑等）

- ・ なし

- ・ 議長から協議事項１について諮ったところ、全会一致で承認された。

（２）平成２７年度 豊橋市生活交通ネットワーク計画の変更について

- ・ 事務局より、平成２７年度 豊橋市生活交通ネットワーク計画の変更について資料２に基づき説明が行われた。

（質疑等）

（委員）

- ・ 野依地区について、平成２７年度以降目標とする利用者数を遡増して設定する根拠はあるか。

（事務局）

- ・ 平成２７年度についてはくすのき特別支援学校へ通学する児童数と路線の延伸区間における利用者の増加を見込んでいる。平成２８年度、平成２９年度については、野依地区の利用者の増加目標として目標値を高く設定している。

- ・ 議長から協議事項２について諮ったところ、全会一致で承認された。

(3) 豊橋市地域公共交通活性化推進協議会規約の一部改正について

- ・地域公共交通の活性化及び再生に関する法律の改正内容について、委員より説明された。

(委員)

・地域公共交通の活性化及び再生に関する法律の改正に伴い、法定計画が地域公共交通総合連携計画から地域公共交通網形成計画に変更された。地域公共交通総合連携計画は公共交通のネットワークの構築を目指していたが、実状はコミュニティバスの運行に対する補助を受けることを目的として策定されていた。そこで、地域公共交通網形成計画はこれまで以上に公共交通のネットワークの構築を重要視しており、バスだけでなく地域全体の交通に焦点を当て公共交通ネットワークを再構築することを目的としている。また、コンパクトシティの実現にむけて、まちづくりとの連携について記載することが必要となった。都市交通マスタープランやその他の計画と整合をとった計画を策定する必要がある。

- ・事務局より、豊橋市地域公共交通活性化推進協議会規約の一部改正について資料3に基づき説明が行われた。

(質疑等)

(委員)

- ・地域公共交通網形成計画に位置付ける具体的な施策はどのようなものか。

(事務局)

・地域公共交通網形成計画は現在策定作業を行っている豊橋市総合交通計画と連携した内容になるため、来年度の適切な時期に本協議会で内容を協議していただくことになる。

(委員)

- ・資料1の平成27年度事業計画で地域公共交通総合連携計画に位置付けられた事業を行うと記載されているが、地域公共交通網形成計画について記載する必要はないか。

(事務局)

・地域公共交通網形成計画については平成27年度中の策定を目指して作業をすすめる。平成27年度については地域公共交通総合連携計画の計画期間であるので地域公共交通総合連携計画に基づいた事業をすすめる。

(委員)

- ・平成27年度中に地域公共交通網形成計画の作業を行うとのことであるが、地域公共交通網形成計画が作成され次第地域公共交通総合連携計画の計画期間は終了するのか。

(事務局)

・地域公共交通総合連携計画については平成27年度までが計画期間であるので平成27年度末までは地域公共交通総合連携計画に基づいた事業を行い平成28年度以降は地域公共交通網形成計画に基づいた事業を実施していくことになる。

(委員)

- ・地域公共交通網形成計画のキーワードはコンパクトシティやまちづくりなどの面的な取組である。

- ・コンパクトシティを目指し中心部にさまざまな機能を集めるとなると、その周辺からどのようにアクセスできるかが重要となると考える。

（委員）

- ・コンパクトシティは、複数の拠点をつくりそれぞれをつないでいくものである。
- ・人口減少社会の中で公共交通について考える上で、まちづくりは切り離せない関係である。

（事務局）

- ・都市計画マスタープランで豊橋駅周辺とその他の拠点となる地域を位置付けており、交通は拠点をつなぐネットワークを構築する計画を策定している。その考え方を踏まえ地域公共交通網形成計画は立地適正化計画と連携を取りながら策定していくことになる。

- ・議長から協議事項3について諮ったところ、全会一致で承認された。

3. 報告事項

（1）地域運営団体の取組について

① 東山バス運営協議会の取組について

- ・オブザーバーより、資料4に基づき説明が行われた。

（オブザーバー）

- ・平成26年12月8日に車両の更新を行った。車内の通路幅が広くなり利用者に喜ばれている。

- ・平成26年12月8日から12日まで利用実態調査を実施した。現行ダイヤは買い物時間をあまり確保できていないのでダイヤの変更など考えていく。

- ・バス停27基のうち9基は木製である。木製基材は腐食が進行しているため6基更新した。更新した6基のうち3基は中古、残りの3基は新品の機材を購入した。

- ・平成27年度は運行7周年及び利用者5万人達成記念イベントの実施や、買い物を目的とした利用者へ配慮した運行ダイヤへの改正、利用者の少ないバス停の周辺住民へのPRを行っていく。

（質疑等）

（委員）

- ・新車は黄緑を基調としたカラーリングで利用者が認知しやすいへん良いと思う。

（オブザーバー）

- ・新車のカラーリングについては東海交通株式会社と豊橋市とともに考えた。

② 石巻・下条地域交通推進委員会の取組について

- ・オブザーバーより、資料5に基づき説明が行われた。

(オブザーバー)

- ・平成26年度は「柿の里バスサマーキャンペーン」と「柿の里バス2万人達成記念キャンペーン」を行い、現在は「柿の里バスカタクリバスツアー」を実施中である。

「柿の里バスカタクリバスツアー」は申し込みの都合上、23日が最初の開催日となった。

- ・柿の里バスで赤岩口停留所から城山停留所付近にあるカタクリ山を訪れるツアーである。23日、25日は私がツアーガイドを務め、それぞれ5名と6名の方に参加いただいた。参加者の方からは田舎の風景を見ながら移動できて楽しいというお声をいただいた。普段は、運行地域の方が買い物や通院を目的として利用しているが、「柿の里バスカタクリバスツアー」では運行地域ではない市内外の方に多く参加していただけた。

- ・「夏休み小学生50円バス」や「春休み小中学生無料キャンペーン」等の利用促進策を実施した。

- ・今後もイベントやキャンペーンを実施して多くの方に利用していただけるように取り組んでいく。また、「柿の里バス支援会員」を拡大し、地域で支える仕組みを確立する。

- ・月平均1回程度推進委員会を開催して、地域の道路や交通環境の変化を考慮して「柿の里バス」の運行経路やダイヤを含めた運行内容について検討していく。

(質疑等)

- ・なし

③ しおかぜバス運営協議会の取組について

- ・オブザーバーより、資料6に基づき説明が行われた。

(オブザーバー)

- ・7月発行のNO.1に続き、9月に発行した。記載内容は新車両導入、豊橋まつりの臨時運行、利用者1万人達成の日を当てるクイズの応募用紙等である。

- ・平成26年10月7日の第1便に利用者1万人を達成した。利用者1万人達成の日を当てるクイズの応募総数は69名であり、「平成26年10月7日」に近い21名を的中者とし、平成26年10月26日に景品の特別乗車券を贈呈した。また、1万人目の乗客となった女性にも景品を贈呈した。

- ・校区民の要望により豊橋まつりの日に臨時運行を実施した。合計93名の利用があった。

- ・従来の車両は定員9名で、毎月必ず「乗りこぼし」が発生していた。利用者の気持ちを考慮し、車両の大型化について検討を重ねてきた。12月1日から、乗客定員13名の新車両（NV350キャラバン）を導入した。「乗りこぼし」は、ほとんどなくなり、安心して乗車

いただいている。

・運行内容変更等について検討するため、12月にしおかぜバス沿線の全世帯を対象にアンケート調査を実施した。

・「しおかぜバスを知っているか」という設問では82%の方が知っていると回答しているが、「しおかぜバスを利用したことがあるか」という設問では18%にとどまっている。利用目的は買い物、通院、レジャーがほとんどであった。60代以上の利用が60%以上であった。

・朝夜の利用希望者、土日の利用希望者に対応するために運行ダイヤ等の見直しを検討する。「しおかぜバスニュース」を発行し、さまざまな場でしおかぜバスのPRを積極的に進める。

(質疑等)

・なし

4. その他

(意見等)

・なし

5. 閉会

・事務局長から閉会の挨拶があり、会議は終了した。

以上、議事の正確を証するため署名押印する。

豊橋市地域公共交通活性化推進協議会委員 _____ (印)

豊橋市地域公共交通活性化推進協議会委員 _____ (印)